

京都府自殺対策推進計画に基づく  
自殺対策の実施状況

# 目次

1 京都府自殺対策推進計画に基づく施策の実施状況（概要）	1
2 京都府自殺対策推進計画に基づく施策の実施状況	11
(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進	
① 府民の理解の促進	11
○ 「京のいのちの日」を中心とした自殺の問題に関する理解の促進	
○ 教育を通じた自殺の問題に関する理解促進の取組	
② 自殺対策関係団体等の活動に対する支援	12
(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進	
① 人材養成	13
○ 職域及び学校における人材養成	
○ 地域における人材養成	
○ 医療等の専門領域に対応した資質の向上	
② 職域、学校、地域における体制整備	14
○ 職域における体制整備	
○ 学校における体制整備	
○ 地域における体制整備	
○ 様々な悩みを和らげる「居場所」づくりの推進	
③ 医療提供体制の整備	20
(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備	
① 連携体制の整備	21
○ 「京のいのち支え隊」のネットワークを活用した支援体制の整備・充実	
○ 様々な支援体制等との連携	
② 自殺発生の危機対応	22
③ 自殺未遂者に対する支援	23
④ 自死遺族等に対する支援	24

# 京都府自殺対策推進計画に基づく施策の実施状況（概要）

## 1 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進

### (1) 府民の理解の促進

- ① 京都いのちの日シンポジウムの開催をはじめとする自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動等を実施し、府民の自殺の問題に関する関心と理解を深める取組を実施した。（重点）

#### ○ 京都いのちの日シンポジウム

##### <平成28年度実績>

実施日	内容（※役職は当時のもの）	参加者数
平成29年3月1日(水)	<p>なこし やすふみ</p> <p>○基調講演：名越 康文 氏（精神科医） 『生きづらさ』を『今を生きる力』にかえるヒント</p> <p>○パネルディスカッション 「大学生の私たちが皆さんに知ってほしい自殺のハナシ」 名越 康文 氏 大学コンソーシアム京都の「若者と自殺～いのちのリレー講座～」を受講している大学生 河瀬 雅紀 氏（京都府自殺対策推進協議会会長（当時））</p>	310名

##### <平成29年度>

平成30年3月1日(水)開催予定

#### ○ 京都いのちの日関連事業

##### <平成28年度実績：京都いのちの日リレーシンポジウム>

	実施日	主催者	内容
1	平成29年2月18日(土)	こころのカフェきょうと	若者の「生きづらさ」に寄り添うために私たちができること
2	平成29年2月25日(土)	京都いのちの電話	傾聴体験講座
3	平成29年3月3日(金)	京都府山城北保健所・綴喜分室	平成28年度山城北地域自殺対策担当者養成研修
4	平成29年3月4日(土)	京都いのちの電話	傾聴体験講座
5	平成29年3月5日(日)	与謝野町	自殺予防啓発映画上映会
6	平成29年3月5日(日)	京都いのちの電話	公開講演会
7	平成29年3月9日(木)	綾部市	こころの健康講演会
8	平成29年3月10日(金)	京都府精神保健福祉総合センター	後期「アルコール依存症セミナー」
9	平成29年3月11日(土)	京都府精神保健福祉総合センター	認知行動療法セミナー
10	平成29年3月11日(土)	京都府福祉・援護課	ゲートキーパー交流会
11	平成29年3月11日(土)	京田辺市	ストレスマネジメントとリラクゼーション
12	平成29年3月11日(土)	宇治市	こころの健康セミナー「ストレスをためない生き方」
13	平成29年3月12日(日)	京都府臨床心理士会	いのちと向き合う～子ども・若者の自

			死・自殺予防とは何か～
14	平成29年3月15日(水)	京都府中丹東保健所	中丹こころの健康セミナー
15	平成29年3月15日(水)	京都府丹後保健所	自殺予防対策講演会
16	平成29年3月16日(木)	長岡京市	ゲートキーパー講座
17	平成29年3月18日(水)	京都府福祉・援護課	ゲートキーパーステップアップ研修
18	平成29年3月25日(土)	京都いのちの電話	傾聴体験講座
19	平成29年3月29日(水)	久御山町	自殺予防啓発事業

<平成28年度実績：京都いのちの日に関連した居場所>

	実施日	主催者	内容
1	平成29年2月19日(日)	リヴオン	大切な人を亡くした若者のつどいば
2	平成29年3月1日(水)	京都自死・自殺相談センター	おでんの会 [研究の場]
3	平成29年3月2日(木)	こころのカフェきょうと	フリースペース
4	平成29年3月8日(水)	ほっこりスペース無相堂運営委員会	ほっこりスペース無相堂
5	平成29年3月11日(木)	こころのカフェ きょうと	例会
6	平成29年3月15日(水)	京都府福祉・援護課	傾聴カフェ「きょうのモンク」
7	平成29年3月16日(木)	こころのカフェきょうと	フリースペース
8	平成29年3月19日(日)	リヴオン	大切な人を亡くした若者のつどいば
9	平成29年3月21日(火)	京都府福祉・援護課	傾聴カフェ「きょうのモンク」

<平成28年度実績：京都いのちの日に関連した相談会>

	実施日	主催者	内容等
1	平成29年2月21日(火)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
2	平成29年2月28日(火)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
3	平成29年3月3日(金)	大山崎町	からだところの健康相談・栄養相談
4	平成29年3月7日(火)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
5	平成29年3月8日(水)	福知山市	精神障害者相談員による相談
6	平成29年3月8日(水)	京丹後市	臨床心理士によるこころの健康相談
7	平成29年3月9日(木)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
8	平成29年3月9日(木)	京丹波町	こころの健康相談
9	平成29年3月15日(水)	京都府福祉・援護課	くらしところの総合相談会(与謝野町)
10	平成29年3月15日(水)	京都府福祉・援護課	くらしところの総合相談会(福知山市)
11	平成29年3月16日(木)	大山崎町	からだところの健康相談・栄養相談
12	平成29年3月22日(水)	福知山市	精神障害者相談員による相談
13	平成29年3月22日(水)	京丹波町	こころの健康相談
14	平成29年3月24日(金)	京丹後市	臨床心理士によるこころの健康相談
15	平成29年3月25日(土)	京都市こころの健康増進センター	きょう ほっと あした～くらしところの総合相談会～
16	平成29年3月28日(火)	京都市こころの健康増進センター	きょう ほっと あした～くらしところの総合相談会～

<平成28年度実績：テレビ、ラジオによる広報>

	実施日	媒体	放送内容
1	平成28年9月5日(月) ～9月9日(金)	KBS京都(ラジオ)	自殺予防週間、ゲートキーパー
2	平成28年9月6日(火)	KBS京都(テレビ)	自殺の現状、自殺予防週間、相談機関等
3	平成28年9月10日(土) ～9月16日(金)	FMいかる(ラジオ)	自殺予防週間、相談機関等
4	平成28年9月11日(月)	FMいかる・FMまいづる(ラジオ)	自殺の現状、京都自死・自殺相談センター、京のいのち支え隊
5	平成29年2月27日(月)	京都三条ラジオカフェ	強化月間、京のいのちの日等

② 学校における自殺予防を目的とした教育の実施を促進した。

<平成28年度実績：いのちとこころのコミュニケーション事業>

	実施日	団体・機関名	実施校
1	平成28年10月13日(木)	鳴門教育大学	菟原小学校
2	平成28年11月7日(月)	同志社大学・精神保健福祉総合センター	福知山高等学校附属中学校
3	平成28年11月16日(水)	チャイルドライン京都	園部高等学校附属中学校
4	平成28年11月24日(木)	鳴門教育大学	美河小学校
5	平成28年11月30日(水)	チャイルドライン京都	伊根小学校
6	平成28年12月9日(金)	中丹東保健所	青葉中学校
7	平成28年12月19日(月)	同志社大学・精神保健福祉総合センター	久世小学校
8	平成28年12月21日(水)	チャイルドライン京都	久世小学校
9	平成29年2月10日(金)	鳴門教育大学	金谷小学校

<平成29年度>

小学校 10回、中学校 7回を予定

③ 若者の自殺対策の一環として、大学コンソーシアム京都で「いのちのリレー講座～若者と自殺～」を開催した。

<平成28年度実績：いのちのリレー講座～若者と自殺～>

	講義テーマ	講師(敬称略)※役職は当時
1	自殺の現状～若年層の自殺を中心として～	河瀬雅紀 京都ノートルダム女子大学心理学部教授
2	京都府の自殺対策	本橋豊 自殺総合対策推進センター長
3	精神科医療と自殺対策	三木秀樹 京都精神科病院協会会長
4	自殺で親を亡くした子どもたちを支える	尾角光美 一般社団法人リヴオン代表理事
5	自殺予防・自死遺族支援に係る宗教者の役割	鍋島直樹 龍谷大学文学部教授
6	自死遺族に寄り添う	石倉紘子 こころのカフェきょうと代表
7	電話でつながるこころの居場所	外村まき チャイルドライン京都理事長
8	自死・自殺に本気で向き合う～悩みを抱えた若者の居場所～	霍野廣由 京都自死・自殺相談センター居場所作り委員長
9	自殺予防と心の健康	日高正宏 京のいのちの電話運営委員長・研修委員長
10	臨床心理士による自殺対策～学生相談を中心に～	森谷寛之 京都文教大学臨床心理学部教授
11	企業におけるメンタルヘルス対策	伊佐将人 杉田玄白記念公立小浜病院精神科医師
12	自死に関わる法律上の諸問題と弁護士による支援	小林務 京都弁護士会人権擁護委員会自殺対策部会長

13	自死に関わる法律上の諸問題と司法書士による支援	山口基樹 京都司法書士会副会長
14	ゲートキーパー入門	波床将材 京都市こころの健康増進センター所長
15	自殺について考えよう(グループ討論)	土田英人 京都府精神保健福祉総合センター所長

## (2) 自殺対策関係団体等の活動に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体等の行う自死遺族のための分かち合いの会、悩みを抱えた方の居場所づくり、電話相談、人材育成等の取組に対する支援を実施した。(重点)

### <平成28年度実績：民間団体に対する自殺対策事業費補助金による取組支援>

	団体名	主な取組
1	(社福) 京都いのちの電話	・相談員再訓練・調査研究、自殺予防特別研修 ・傾聴体験講座の開催
2	こころのカフェきょうと	・分かち合いの会、遺族交流会の開催 ・自死遺族に対する電話相談
3	(特非) 京都自死・自殺相談センター	・自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所づくり ・若者層(40歳未満)を対象とした居場所づくり
4	ほっこりスペース無相堂運営委員会	・平成25年1月に設立された「みんなで支えあう丹後こころの支援ネットワーク」(事務局:丹後保健所)の取組みの一環として居場所を設置
5	(一財) リヴオン	・自死遺児のための居場所「つどいば」の設置 ・「いのちの学校」(グリーンケア等を学ぶ場)の開催
6	(特非) かわせみ	・中高生を対象にした出前授業の実施
7	京都府臨床心理士会	・こころの健康増進を目的とした講演会「いのちと向き合う」の開催

## 2 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進

### (1) 人材養成

- ① 行政職員や保健福祉関係者、府民の日常生活に密接に関わるサービスを行う事業所関係者など広く府民を対象とするゲートキーパー研修を実施した。(重点)

<平成28年度実績：府内で実施されたゲートキーパー養成研修>

区分	対象者	養成数	備考
一般	地域住民等	704人	
行政	市町村職員等	1,364人	
企業・組合	企業従業員、商工会関係者等	145人	
保健福祉	民生委員、ケアマネージャー等	1,019人	
医療	看護師、薬剤師、医療従事者等	139人	
法律	司法書士	35人	
教育	教職員、学生等	107人	
計	—	3,513人	平成24年度からの累計23,855人

- ② 学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施した。(重点)

<平成28年度実績：スクールカウンセラーを対象とする自死遺児ケアのための研修会>

	開催日	参加者数	備考
1	平成28年9月25日(日)	121人	京都府臨床心理士会との連携により開催

- ③ 自殺対策に取り組む民間団体等の活動内容や運営ノウハウの情報共有、団体相互間の連携、人材養成等を図る支援人材交流会を開催した。

<平成28年度実績：ゲートキーパー交流会>

	開催日	参加者数	備考
1	平成28年9月24日(土)	8人	京のいのち支え隊参画団体5団体との交流、グループワークを実施
2	平成29年3月11日(土)	21人	

### (2) 職域、学校、地域における体制整備

- ① 企業等に対し、臨床心理士を派遣してメンタルヘルス対策等の専門的な支援を実施した。

<平成28年度実績：臨床心理士等派遣事業>

	実施日	派遣先団体	参加者数	備考
1	平成28年7月21日(木)	日東精工株式会社 八田工場	72人	
2	平成28年7月26日(火)	日東精工株式会社 本社	52人	
3	平成28年7月27日(水)	日東精工株式会社 八田工場	72人	
4	平成28年7月28日(木)	日東精工株式会社 城山工場	89人	
5	平成28年8月2日(火)	日東精工株式会社 本社	91人	
6	平成28年8月4日(木)	日東精工株式会社 制御システム事業部	58人	
7	平成28年8月9日(火)	日東公進株式会社	43人	
8	平成28年8月10日(水)	社会福祉法人北星会 天橋園	29人	

9	平成28年8月24日(水)	社会福祉法人北星会 天橋園	23人
10	平成28年9月6日(火)	富士ゼロックス京都	11人
11	平成28年9月8日(木)	京都弁護士会	7人
12	平成28年9月13日(火)	京都弁護士会	6人
13	平成28年10月21日(金)	学校法人立命館	6人
	計		559人

- ② 大学との連携により教員・学生等へのゲートキーパー研修を行い、大学の相談・支援体制を強化した。(重点)

<平成28年度実績：教職員・学生等を対象とするゲートキーパー研修>

	主催者	対象者	参加者数
1	龍谷大学	教職員	30人
2	山城北保健所	学生	30人
3	京都市	学生団体	21人
4	山城北保健所	大学院生	22人
—	—	—	103人

- ③ がん健診、集団検診等の機会を活用して行う市町村のうつスクリーニングに対する支援を通じ、適切な医療の受診を促進した。

<平成28年度実績：健診等の機会を活用した市町村のうつスクリーニング事業>

市町村名	事業名	概要
南丹市	睡眠を通じたメンタルヘルス事業	市民健診受診者に対して睡眠について問診を実施し、ハイリスク者の抽出と睡眠指導を実施 問診を受けた方の数 5,368人
京丹後市	こころの健診事業	がん健診と同時に、うつスクリーニングを実施し、こころの健康問題を早期に発見、保健師によるフォロー等を実施 スクリーニング受診者 571人

(3) 医療提供体制の整備

- ① 二次医療圏域等におけるかかりつけ医と精神科医の連携に必要な手順等のシステム（G-Pネット）により、医療連携を促進した。

<平成28年度実績：中丹G-Pネット連携推進会議>

	開催日	主催者	概要
1	平成28年12月14日(水) 他	中丹東保健所 中丹西保健所	救急、一般科、精神科等の医療機関の連携体制整備のため、中丹G-Pネット連携推進会議を開催

- ② 心の病気を持った方が、身体の病気を併発し救急対応が必要な場合に、一般救急病院と精神科病院が連携して、円滑に受入医療機関に搬送し、適切な治療が受けられる体制を整備した。

<平成28年度実績：精神科救急医療連携強化事業>

実施圏域	概要
山城北医療圏	一般救急病院8病院と精神科病院2病院が連携し、身体合併症患者に医療を提供



山城南医療圏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急隊からの一般救急病院受入件数 136 件</li> <li>・一般救急病院と精神科病院との連携件数 6 件</li> </ul>
--------	--

- ③ かかりつけ医等がうつ病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるため、うつ病対応力向上を図る研修を実施した。

<平成28年度実績：かかりつけ医うつ病対応力向上研修会>

	開催日	場所	参加者数	備考
1	平成 28 年 10 月 20 日 (木)	京都府医師会館	42 人	京都市、京都府医師会連携事業
2	平成 29 年 1 月 28 日 (土)	舞鶴グランドホテル	25 人	京都府、京都府医師会連携事業
—	計	—	67 人	

### 3 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備

#### (1) 連携体制の整備

- ① 保健所単位等の地域ごとに、関係機関・団体等との連携を促進し、地域の実情に応じた相談・支援ネットワークを構築する取組を実施した。(重点)

<平成28年度実績：連携ネットワークのある地域>

圏域	名称	備考
京都市	京都市自殺総合対策連絡会	
山城北	山城北自殺対策地域ネットワーク会議	事務局：京都府山城北保健所
中丹	中丹G・P ネット連携推進会議	事務局：京都府中丹保健所
丹後	みんなで支えあう丹後こころの支援ネットワーク	事務局：京都府丹後保健所

- ② 生活困窮者自立支援制度、生活保護制度、雇用支援対策等の支援施策・制度との連携体制を構築する取組を実施した。

<平成28年度実績：自殺対策推進庁内プロジェクトチーム会議>

	日時	場所	概要
1	平成28年8月25日(木)	府庁内職員福利厚生センター	関係施策・制度との連携体制を確認

#### (2) 自殺発生の危機対応

- ① 自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施した。

<平成28年度実績：自殺ストップセンターにおける相談件数>

電話相談	対面相談※	他機関連携	計	備考
1,180件	16件(3)	87件	1,283件	新規相談者数 448人

※対面相談の( ) 書きはいのちのサポートチームとして対応した件数

- ② 自死遺族が直面する法的な手続き等に対する支援人材を養成するなど、自殺ストップセンターの寄り添い支援機能を強化した。(重点)

<平成28年度実績：自死遺族サポーター養成研修>

	日時	養成数	備考
1	平成28年1月17日(日)	8人	弁護士及び司法書士を対象に実施

- ③ インターネットでの広報を強化し、LINEの無料通話機能を活用した自殺ストップセンターの無料電話相談の利用を促進した。

<平成28年度実績：自殺ストップセンターのLINE無料通話>

登録者数	相談件数	備考
601人	389件	相談件数は、自殺ストップセンターの電話相談件数1,180件の内数

### (3) 自殺未遂者・自死遺族等に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所づくりを実施した。

<平成28年度実績：自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所>

実施主体	名称	概要	参加者数
(特非) 京都自死・自殺相談センター	Sottoおでんの会	自殺未遂者や死にたいほどの悩みを抱えた方を対象に居場所を設置(全12回開催)	171人

- ② 自殺未遂者・自死遺族等の適切な支援につなげるよう、相談・支援窓口に関する情報提供を実施した。(重点)

<平成28年度実績：自死遺族サポーターのチラシの作成・配布>

作成数	備考
10,000枚	府内25警察署、各市町村及び各保健所へ配布

<平成28年度実績：自殺予防週間に係る街頭啓発活動>

	実施日	地域	場所
1	平成28年9月9日(金)	京都市	京都市役所前広場 河原町御池付近 ※キャンドルナイト「ライフ in 灯(ライト) 京都2016」 424本(平成27年の京都府内の自殺者数)のキャンドルをア ーチ状に灯し、自殺の問題への府民の関心と理解を深めた。
2	平成28年9月12日(月)	宇治市	J R宇治駅周辺
3		京田辺市	近鉄新田辺駅前
4		南丹市	J R園部駅前
5		福知山市	イオン 福知山店
6	平成28年9月13日(火)	大山崎町	阪急大山崎駅前
7		舞鶴市	ショッピングセンターラポール
8		綾部市	バザールタウン綾部アスパ店
9	平成28年9月14日(水)	向日市	阪急東向日駅前
10	平成28年9月15日(木)	与謝野町	フレッシュバザール 野田川店
11	平成28年9月16日(金)	長岡京市	阪急長岡天神駅前
12		木津川市	アルプラザ 木津店
13		宮津市	フクヤ 宮村店
14			欄じょうけ フードショップ宮津店
15		伊根町	Aコープ いね
16		京丹後市	スーパーにしがき 駅前店
17		京丹後市	スーパーにしがき 弥栄店
18		京丹後市	Aコープ くみはま店

<平成28年度実績：自殺対策「対話のつどい」>

	実施日	内容
1	平成28年11月2日(水)	○ 自死・自殺対策に取り組む団体のメンバーらが、自死・自殺に関するテーマについて、ワールドカフェ方式により意見交換

#### (4) 自死遺族等に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等を実施した。

##### <平成28年度実績：自死遺族・自死遺児のための居場所>

団体名	主な取組
こころのカフェきょうと	・例会(4月と9月を除く毎月第2土曜日) ・フリースペース(毎月第1、第3木曜日)
(特非)京都自死・自殺相談センター	・大切な人を自死で亡くした方のための語り合う会(偶数月第2木曜日)
(一財) リヴオン	・大切な人を亡くした若者のつどいば(毎月第3日曜日)
京都府福祉・援護課	・京風 Café de Monk「きょうのモンク」(自殺対策強化月間中に2回開催)

- ② 超宗派・超宗教的な立場から心のケアを実践する臨床宗教師を養成する大学と連携し、臨床宗教師が自死遺族のための傾聴活動を行う居場所づくりを行った。(重点)

##### <平成28年度実績：臨床宗教師による自死遺族のための居場所 京風Café de Monk「きょうのモンク」>

	実施日	場所	備考
1	平成28年11月13日(日)	城陽市	龍谷大学及び府の連携事業として開催
2	平成29年3月15日(日)	福知山市、京丹後市	
3	平成29年3月21日(火)	精華町	

# 京都府自殺対策推進計画に基づく自殺対策の実施状況(京都府全体分)

## (1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進

### ① 府民の理解の促進

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○「京都いのちの日」を中心とした自殺の問題に関する理解促進の取組			
	「京都いのちの日」シンポジウムの開催をはじめとする自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動等を実施し、府民の自殺の問題に関する関心と理解を深めます。	<b>【⑳実績】</b> ・第2回京都いのちの日シンポジウムの開催（来場者数:310人） （3/1(水)龍谷大学アバンティ響都ホール） （テーマ：「共に生き、共に支え合う京都府づくり」）	
	府内の相談・支援機関で組織した「京のいのち支え隊」による一斉街頭啓発など、自殺予防週間における集中的な広報啓発活動等を実施します。	<b>【㉔実施状況】</b> ・自殺予防週間に一斉街頭啓発を実施【17箇所】 ・くらしとこころの総合相談会を開催  <b>【㉔実績】</b> ・自殺予防週間に一斉街頭啓発を実施【18箇所】 ・くらしとこころの総合相談会を開催【3箇所】	
	ホームページ、チラシ、啓発グッズ、ゲートキーパー研修の実施等による広報啓発、相談窓口の周知をあらゆる機会を通じて実施します。	<b>【㉔実施状況】</b> ・インターネット、ツイッターにおいて検索連動型広告等を活用し、相談機関への誘導を促進するための広告を実施  <b>【㉔実績】</b> ・自殺予防週間を含む1箇月(8/22-9/21)及び自殺対策強化月間(3月)にインターネットにおいて検索連動型広告を活用し、相談機関に誘導する広告等を実施 ・京のいのち支え隊パンフレット入ポケットティッシュの作成・配布 ・京都いのちの日・自殺対策強化月間パンフレットの作成・配布 ・京都駅前電光ニュース(9/16-9/23)にて自殺ストップセンターの相談窓口を案内等	
	京のいのち支え隊Facebook、LINE@による若年層向けの情報発信を行います。	<b>【㉔実施状況】</b> ・Facebook、LINE@により情報を発信  <b>【㉔実績】</b> ・Facebook、LINE@により情報を発信	
	地域において保健所、市町村、医療・職域の関係機関等が参画し、地域・職域が連携して保健事業等を行う「地域・職域連携推進会議」における取組テーマとして自殺予防をメンタルヘルス対策に盛り込み、事業所への啓発等の取組を推進します。	<b>【㉔実施状況】</b> ・「地域・職域連携推進会議」を各保健所で開催  <b>【㉔実績】</b> ・「地域・職域連携推進会議」を各保健所で開催し、働き盛り世代の健康課題と対策について協議。	
	自殺対策に取り組む民間団体等と連携し、自死遺族等の置かれた状況などへの理解促進を図ります。	<b>【㉔実施状況】</b> ・キャンドルナイト「ライフ in 灯(ライト) きょうと 2017」を実施 (9/8(金) 自死遺族団体、京都市等との共催)  <b>【㉔実績】</b> ・キャンドルナイト「ライフ in 灯(ライト) きょうと 2016」を実施 (9/9(金) 自死遺族団体、京都市等との共催)	
	出産直後の育児不安や心身の不調を持つ妊産婦に対するメンタルヘルスケアを提供するための研修会等を実施及びリーフレットを作成します。	<b>【㉔実施状況】</b> ・妊産婦のメンタルヘルスケアに係る研修会及び事例検討会を実施  <b>【㉔実績】</b> ・妊産婦のメンタルヘルスケアに係る研修会及び事例検討会を実施	
	国との連携の下に自殺統計等のデータを活用し、自殺の現状や背景等を分析、情報提供を行い、自殺の実態について府民の理解を促進します。	<b>【㉔実施状況】</b> ・自殺統計等のデータを分析・公表  <b>【㉔実績】</b> ・自殺統計等のデータを分析・公表	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	○教育を通じた自殺の問題に関する理解促進の取組		
	学校における自殺予防を目的とした教育の実施を促進します。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にNPO等の外部講師を派遣し、人との関わり方やいのちの大切さを伝える「いのちとこころのコミュニケーション事業」を実施</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にNPO等の外部講師を派遣し、人との関わり方やいのちの大切さを伝える「いのちとこころのコミュニケーション事業」を実施</li> <li>【実施校：小学校6校、中学校3校】</li> </ul>	
	いじめ未然防止・早期解消支援チームを設置するとともに、「心の教育」と「ふるまいの教育」の両面からのアプローチにより、いじめ問題の解消に取り組めます。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援チームの派遣</li> <li>・研究校の指定及び指導案作成と年間指導実施状況の実践（研究指定校：中学校区1校、中学校4校、高等学校3校）</li> <li>・外部アドバイザーの活用等（私学）：高等学校に補助</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究指定校を8校指定し、実践研究を推進するとともに、指導案と年間指導実施状況を作成（研究指定校：小学校2校、中学校3校、高等学校3校）</li> <li>・外部アドバイザーの活用等（私学）：高等学校17校</li> </ul>	
	家庭や地域、民間企業と連携して学校非公式サイトやSNS等の監視を行うなど、いじめ防止の取組を推進するとともに、学校における相談体制の充実など、不登校の児童、生徒等の支援に取り組めます。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間電話相談、巡回相談及びネット監視等の実施</li> <li>・小学校、中学校、高等学校に補助を実施</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間電話相談、巡回相談及びネット監視等を実施（投稿検出件数：8,000件、内公立5,400件）</li> <li>・小学校、中学校、高等学校に補助を実施</li> </ul>	
	青少年の健全な育成に加え、スマートフォン等の新たな携帯型端末やSNSの普及に伴う被害・トラブルから青少年を守り、安心・安全なインターネット活用を図るため、フィルタリングサービスの利用促進や保護者等への最新情報に基づく教育、啓発をはじめとする総合的な取組を進めます。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年ネット被害相談窓口の実施</li> <li>・「青少年いねット京(みやこ)フォーラム」開催（日時・場所：8月5日、ロームシアター京都）</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年ネットトラブル相談窓口「相談してねっと」の実施</li> <li>・「青少年いねット京(みやこ)フォーラム」開催（日時・場所：8月4日、リサーチパーク 参加者：約170人）</li> </ul>	

## ②自殺対策関係団体等の活動に対する支援

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	自殺対策に取り組む民間団体等の行う自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等の取組に対する支援を実施します。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都いのちの電話などに対する活動助成など</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都いのちの電話の電話相談等</li> <li>・自死遺族のための分かち合いの会（こころのカフェきょうと）</li> <li>・自死遺児のつどい場（リヴオン）</li> <li>・自殺未遂者のための居場所（京都自死・自殺相談センター）</li> <li>・その他の居場所（ほっこりスペース無相堂運営委員会）</li> <li>・出前授業（京都南部の精神保健福祉をすすめる会かわせみ）</li> <li>・シンポジウムの開催（京都府臨床心理士会）</li> </ul>	
	自殺対策に取り組む民間団体等の行う電話相談や人材育成等の取組に対する支援を実施します。	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体に対する自殺対策事業費補助金</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体に対する自殺対策事業費補助金</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	グリーフケア研修など自殺対策に関する専門的な人材を育成するための研修を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー・ステップアップ研修の開催（2回予定）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー・ステップアップ研修の開催（2回/参加者数：59人）</li> </ul>	
	自殺対策に取り組む民間団体等の活動内容や運営ノウハウの情報共有、団体相互の連携、人材養成等を図る支援人材交流会を開催します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体支援人材交流会の開催（2回予定）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体支援人材交流会の開催（2回/参加者数：29名）</li> </ul>	
	自殺等に関する情報の収集、分析を行い、自殺対策に取り組む民間団体等への情報提供を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺統計等のデータ分析・公表</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺統計等のデータ分析・公表</li> </ul>	

## (2)自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進

### ① 人材養成

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	<b>○職域及び学校における人材養成</b>		
	学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府臨床心理士会との連携により、スクールカウンセラー等を対象とする自死遺児ケアのための研修を実施 日時 9月25日 参加者 121名</li> </ul>	
	悩みを抱えた児童、生徒への気づきや支援など、教員の対応能力を向上させるため、スクールカウンセラー等による研修を推進します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へ配置されているスクールカウンセラーを講師として校内研修を実施するとともに、府総合教育センターにおいても研修を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へ配置されているスクールカウンセラーを講師として校内研修を実施するとともに、府総合教育センターにおいても研修を実施</li> </ul>	
	大学との連携により教員・学生等へのゲートキーパー研修を行い、大学の相談・支援体制を強化します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・-</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都大学、聖母女学院短期大学、龍谷大学等 計130人</li> </ul>	
	大学と連携し、こころの健康スクリーニング等を行い、メンタルヘルスの推進を図りつつ、自死・自殺問題に適切に対応できる人材を養成します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生向け「こころの体温計」事業を実施</li> <li>・大学コンソーシアム京都において「いのちのリレー講座～若者と自殺」の開講（15回）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を対象としたメンタルヘルス事業として「こころの体温計」事業を実施</li> <li>・大学コンソーシアム京都において「いのちのリレー講座～若者と自殺」を開講（15回）</li> </ul>	
	<b>○地域における人材養成</b>		
	行政職員や保健福祉関係者、府民の日常生活に密接に関わるサービスを行う事業所関係者など広く府民を対象とするゲートキーパー研修を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー養成研修の実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー養成研修の実施 実施回数 94回、養成数 3,513人</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	地域で精神疾患のある方やその家族からの相談等に対する支援を行うこころの健康推進員を養成します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こころの健康推進員の養成・現任者研修</li> <li>こころの健康推進員による精神保健福祉活動</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こころの健康推進員の養成（登録者数 104名）</li> <li>こころの健康推進員による精神保健福祉活動（相談等件数 2,423件）</li> </ul>	
	自死遺族が直面する法的な手続き等に対する支援人材を養成するなど、自殺ストップセンターの寄り添い支援機能を強化します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自死遺族サポーターの養成(12名)、派遣</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自死遺族サポーターの養成（8人）</li> </ul>	
	出産直後の育児不安や心身の不調を持つ妊産婦に対し、個々に応じた支援プランを作成する「産前・産後ケア専門員」や育児・家事支援等を行う「産前・産後訪問支援員」を養成します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産前・産後ケア専門員 41人（実績）</li> <li>産前・産後訪問支援員 69人（見込）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産前・産後ケア専門員 60人</li> <li>産前・産後訪問支援員 61人</li> </ul>	
○医療等の専門領域に対応した資質の向上			
	かかりつけ医等がうつ病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるため、うつ病対応力向上を図る研修を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会の実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会（2回、計66名）</li> </ul>	
○	グリーフケア研修など自殺対策に関する専門的な人材を育成するための研修を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートキーパー・ステップアップ研修の開催（2回）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートキーパー・ステップアップ研修の開催（2回/参加者数：59人）</li> </ul>	
○	自殺対策に取り組む民間団体等の行う電話相談や人材育成等の取組に対する支援を実施します。（再掲）	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間団体に対する自殺対策事業費補助金</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間団体に対する自殺対策事業費補助金</li> </ul>	
○	自殺対策に取り組む民間団体等の活動内容や運営ノウハウの情報共有、団体相互間の連携、人材養成等を図る支援人材交流会を開催します。（再掲）	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間団体支援人材交流会の開催（2回）</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間団体支援人材交流会の開催（2回/参加者数：29名）</li> </ul>	

## ② 職域、学校、地域における体制整備

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○職域における体制整備			
	企業、各種相談機関等に対し、臨床心理士を派遣してメンタルヘルス対策等の専門的な支援を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>臨床心理士等派遣事業により臨床心理士を派遣(10回、10事業所)</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>臨床心理士等派遣事業により臨床心理士を派遣（延べ13回、10事業所）</li> </ul>	
	パワーハラスメントや過重労働などの問題に対応し、自殺予防につなげるため、働く人のメンタルヘルス相談を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都中小企業労働相談所において、産業カウンセラーによる相談を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都中小企業労働相談所において、産業カウンセラーによる相談を実施（毎月第2水曜日 相談件数24件）</li> </ul>	



再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	<p>地域において保健所、市町村、医療・職域の関係機関等が参画し、地域・職域が連携して保健事業等を行う「地域・職域連携推進会議」における取組テーマとして自殺予防をメンタルヘルス対策に盛り込み、事業所への啓発等の取組を推進します。(再掲)</p>	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域・職域連携推進会議」を各保健所で開催</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域・職域連携推進会議」を各保健所で開催し、働き盛り世代の健康課題と対策について協議。</li> </ul>	
	<p>介護保険施設等に対する実地指導項目として自殺予防を位置付け、職員研修等の予防対策を推進します。</p>	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者及び職員のメンタルヘルス対策を実地指導時に指導(介護保険事業所：20事業所、福祉事業所：20事業所)</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者及び職員のメンタルヘルス対策を実地指導時に指導(介護保険事業所：21事業所、福祉事業所：20事業所)</li> </ul>	
	<p>中小企業等におけるワーク・ライフ・バランスを推進するため、関係機関と連携し、健康で豊かな時間の確保や多様な働き方ができる職場の環境整備に向けた取組を実施します。</p>	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員300人以下の企業における「女性活躍推進法」に基づく事業主行動実施状況・予定策定支援社数 100社</li> <li>・WLB認証企業数 目標50社</li> <li>・介護両立出張相談 目標100件</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WLB宣言企業数 261社</li> <li>・WLB認証企業数 61社</li> <li>・介護両立出張相談 101件</li> </ul>	
	<p>生活保護受給者や長期離職者等の生活困窮者を対象に、自立相談支援や日常生活改善に向けた取組、一般就労に向けた就労体験、中間的就労の場の提供など「生活・就労一体型支援事業」によって、生活保護受給者等の自立を支援する取組を進めます</p>	<p>【㉔実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府保健所の自立相談支援事業 相談支援者数175人</li> <li>・京都自立就労サポートセンターによる自立支援 来所者数2,000人 新規登録者数250人</li> <li>・日常生活等自立支援拠点 通所型3地域、宿泊型1箇所</li> <li>・就労体験事業 3地域</li> <li>・中間的就労事業所開拓 25団体</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府保健所の自立相談支援事業 相談支援者数89人</li> <li>・京都自立就労サポートセンターによる自立支援 来所者数2,090人 新規登録者数416人</li> <li>・日常生活等自立支援拠点 通所型3箇所、宿泊型1箇所</li> <li>・就労体験事業 3箇所</li> <li>・中間的就労事業所開拓 24団体</li> </ul>	
	<p>京都ジョブパークを中心に、行政、労働者団体、経営者団体等が一体となって、若年者、中高年齢者、子育て中の女性やひとり親家庭の人、障害のある人など幅広い府民を対象とした総合的な就業支援サービスの取組を拡充します。</p>	<p>【㉔実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークにおける就労等相談・支援の実施</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークにおける就労等相談・支援の実施 新規登録者数：17,028人 延べ相談者数：137,651人 就職内定者数：12,432人</li> </ul>	
	<p>特に若者が未来にチャレンジできるように、失業した若者や厳しい環境におかれている若者の安定した雇用確保に向け、京都ジョブパークに併設した「わかものハローワーク」との共同支援を行います。</p>	<p>【㉔実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークのカウンセラーとわかものハローワークの就職支援ナビゲーターによる「ペア支援」の実施</li> </ul> <p>【㉔実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークのカウンセラーとわかものハローワークの就職支援ナビゲーターによる「ペア支援」の実施</li> <li>・ペア支援修了者数：221人</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	<p>京都ジョブパークとほぼ同じ機能を備えた「京都ジョブパーク」を中心に、北部地域における就職支援やU・Iターン就職の取組を進めます。</p>	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークにおける就労等相談・支援の実施</li> <li>・U・Iターンコーナーにおける相談・支援の実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークにおける就労等相談・支援の実施</li> <li>・U・Iターンコーナーにおける相談・支援の実施</li> </ul> <p>新規登録者数：2,363人 延べ利用者数：14,925人 就職内定者数：1,228人（うちU・Iターン178人）</p>	
<b>○学校における体制整備</b>			
	<p>学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーや、相談室で教育相談や学習支援等を行う心の居場所サポーター、家庭における生活・学習習慣の定着等を支援するまなび・生活アドバイザーを配置します。</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー：小学校27校、中学校・高等学校全校、特別支援学校1校</li> <li>・心の居場所サポーター：小学校16校、中学校22校</li> <li>・まなび・生活アドバイザー：小学校28校、中学校29校、高等学校3校</li> <li>・スクールカウンセラー（私学）：小学校、中学校、高等学校に補助</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー：小学校16校、中学校・高等学校全校</li> <li>・心の居場所サポーター：小学校16校、中学校22校</li> <li>・まなび・生活アドバイザー：小学校26校、中学校20校</li> <li>・スクールカウンセラー（私学）：小学校、中学校、高等学校計43校に補助</li> </ul>	
○	<p>学校における自殺予防を目的とした教育の実施を促進します。（再掲）</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にNPO等の外部講師を派遣し、人との関わり方やいのちの大切さを伝える「いのちとこころのコミュニケーション事業」を実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にNPO等の外部講師を派遣し、人との関わり方やいのちの大切さを伝える「いのちとこころのコミュニケーション事業」を実施</li> </ul> <p>【実施校：小学校6校、中学校3校】</p>	
○	<p>学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施します。（再掲）</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府臨床心理士会との連携により、スクールカウンセラー等を対象とする自死遺児ケアのための研修を実施</li> </ul> <p>日時 9月25日 参加者 121名</p>	
○	<p>悩みを抱えた児童、生徒への気づきや支援など、教員の対応能力を向上させるため、スクールカウンセラー等による研修を推進します。（再掲）</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へ配置されているスクールカウンセラーを講師として校内研修を実施するとともに、府総合教育センターにおいても研修を実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へ配置されているスクールカウンセラーを講師として校内研修を実施するとともに、府総合教育センターにおいても研修を実施</li> </ul>	
○	<p>大学との連携により教員・学生等へのゲートキーパー研修を行い、大学の相談・支援体制を強化します。（再掲）</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <p>—</p> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都大学、聖母女学院短期大学、龍谷大学等 計130人</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	<p>大学と連携し、こころの健康スクリーニング等を行い、メンタルヘルスの推進を図りつつ、自死・自殺問題に適切に対応できる人材を養成します。(再掲)</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生向け「こころの体温計」事業を実施</li> <li>・大学コンソーシアム京都において「いのちのリレー講座～若者と自殺」の開講 (15回)</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を対象としたメンタルヘルス事業として「こころの体温計」事業を実施</li> <li>・大学コンソーシアム京都において「いのちのリレー講座～若者と自殺」を開講 (15回)</li> </ul>	
○	<p>いじめ未然防止・早期解消支援チームを設置するとともに、「心の教育」と「ふるまいの教育」の両面からのアプローチにより、いじめ問題の解消に取り組めます。(再掲)</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援チームの派遣</li> <li>・研究校の指定及び指導案と年間指導実施状況・予定の実践 (研究指定校：中学校区1校、中学校4校、高等学校3校)</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究指定校を8校指定し、実践研究を推進するとともに、指導案と年間指導実施状況・予定を作成 (研究指定校：小学校2校、中学校3校、高等学校3校)</li> </ul>	
○	<p>家庭や地域、民間企業と連携して学校非公式サイトやSNS等の監視を行うなど、いじめ防止の取組を推進するとともに、学校における相談体制の充実など、不登校の児童、生徒等の支援に取り組めます。(再掲)</p>	<p>【㊟実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間電話相談、巡回相談及びネット監視等の実施</li> <li>・小学校、中学校、高等学校に補助を実施</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間電話相談、巡回相談及びネット監視等を実施 (投稿検出件数：8,000件 うち公立5,400件)</li> <li>・小学校、中学校、高等学校に補助を実施</li> </ul>	
○地域における体制整備			
	<p>「京のいのち支え隊」による一斉街頭啓発、くらしとこころの総合相談会の実施及び学校における自殺予防教育の充実に取り組めます。</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防週間に一斉街頭啓発を実施</li> <li>・くらしとこころの総合相談会を開催</li> <li>・自殺予防教育の実施</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防週間に一斉街頭啓発を実施 (府内18箇所)</li> <li>・くらしとこころの総合相談会を開催 (2箇所)</li> <li>・自殺予防教育の実施 (小学校10校、中学校4校、高校1校)</li> </ul>	
	<p>身近な地域で心の健康相談等が受けられるよう、精神保健福祉総合センター及び保健所において相談窓口を設置します。</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健福祉総合センター、保健所において、こころの健康相談窓口を設置</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健福祉総合センター、保健所において、こころの健康相談窓口を設置</li> </ul>	
	<p>多重債務に関する相談窓口や多重債務者に対するカウンセリング体制の充実など多重債務対策を推進します。</p>	<p>【㊟実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内6会場で30回の無料法律相談を実施実施状況・予定</li> <li>・消費生活相談窓口で多重債務関連相談を随時受付</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内6会場で24回42人の無料法律相談を実施</li> <li>・消費生活相談窓口で140件の多重債務関連相談を受付</li> </ul>	
	<p>がん健診、集団検診等の機会を活用して行う市町村のうつスクリーニングに対する支援を通じ、適切な医療の受診を促進します。</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京丹後市においてうつスクリーニングを実施実施状況・予定</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京丹後市：一次スクリーニング受診者519人→二次対象者40人</li> </ul>	
	<p>薬物依存者やその家族からの相談窓口として「きょう一薬物をやめたい人ーのホットライン」を開設し電話相談等を実施します。</p>	<p>【㊟実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きょう一薬物をやめたい人ーのホットライン」の運営</li> </ul> <p>【㊟実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きょう一薬物をやめたい人ーのホットライン」相談件数：31件</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	<p>がん患者の療養生活に係る様々な不安を解消するため、京都府がん総合相談支援センターなどにおいて、必要な情報の提供や、相談支援の充実を図ります。</p>	<p>【㊟実施状況・予定】 ・通常相談に加え7保健所及び府主催イベント等での出張相談を実施 実施実施状況・予定</p> <p>【㊞実績】 ・通常相談に加え7保健所及び府主催イベント等での出張相談を実施 相談件数：982件、出張相談：99回</p>	
	<p>府立洛南病院に、精神医療から生活支援までワンストップで支援する「京都府こころのケアセンター」を設置するとともに、病棟再編整備の取組を進め、民間病院では対応が困難な専門医療への対応強化を図ります。</p>	<p>【㊟実施状況】 ・センター機能強化（旧院長公舎改修、臨床心理士の採用） ・若年性認知症コーディネーターの配置</p> <p>【㊞実績】 ・「京都府こころのケアセンター」を開設（8月31日） 電話相談件数：158件</p>	
	<p>難病にかかっても地域で安心して療養生活や社会参加ができるよう、医療費助成制度の円滑な実施をはじめ、難病医療拠点病院や地域基幹病院等の指定など医療提供体制の整備や相談支援の充実等を図ります。</p>	<p>【㊟実施状況】 ・拠点病院1、協力病院12、一時入院事業契約病院36</p> <p>【㊞実績】 ・拠点病院1、協力病院12、一時入院事業契約病院36</p>	
	<p>高齢者が住み慣れた地域において暮らし続けられるよう、市町村と連携して「地域包括支援センター」の機能を充実します。</p>	<p>【㊟実施状況・予定】 ・(1)介護予防充実費（地域支援事業のうち包括的支援事業・任意事業の府負担分の負担）府内全市町村 ・(2)京都府新・地域包括ケア総合交付金の地域包括支援センター強化事業で、高齢者権利擁護事業等で基幹型又は強化型包括を設置する市町村に対して、単年度補助</p> <p>【㊞実績】 ・(1)介護予防充実費（地域支援事業のうち包括的支援事業・任意事業の府負担分の負担）府内全市町村 ・(2)京都府新・地域包括ケア総合交付金の地域包括支援センター強化事業で、京田辺市に交付金を交付</p>	
	<p>短期入所生活介護、短期入所療養介護など、介護をする家族の負担や疲労の軽減を図るケアを多職種が連携してサポートする体制づくりを支援します。</p>	<p>【㊟実施状況】 ・多職種連携を支える専門人材の養成（看護師、介護支援専門員）</p> <p>【㊞実績】 ・多職種連携を支える専門人材の養成（看護師69名、介護支援専門員97名）</p>	
	<p>犯罪被害者等のための専用相談室等を整備し、プライバシーや心情に配慮した相談対応を行い、精神的な負担を軽減します。</p>	<p>【㊟実施状況】 ・警察本部と25警察署で専用相談室を整備済み。</p> <p>【㊞実績】 ・警察本部と25警察署で専用相談室を整備済み</p>	
	<p>平成27年8月に設置した「性暴力被害者ワンストップ相談支援センター」において、性被害に遭われた方が、24時間いつでも相談できる窓口を設置するとともに、心のケアや診察・証拠保全、法的支援等を関係機関と連携して迅速かつ包括的に行います。</p>	<p>【㊟実施状況】 ・相談時間を22:00まで延長し、相談員2人体制を実施</p> <p>【㊞実績】 ・相談時間 10:00～20:00（土日祝含む） ・電話相談：1,205件 来所相談：119件 同行支援：95件 ・公費負担：214件（医療費26件、カウンセリング188件） ・広報啓発、関係機関連携会議の実施</p>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	<p>「チーム絆」による訪問支援や「職親事業」等によるひきこもり当事者の自立・社会参加促進及び家族の負担軽減を図る取組を推進します。</p>	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱ひきこもり支援センターの設置</li> <li>・ひきこもりの実態把握</li> <li>・ひきこもりにかかる相談・支援</li> <li>・就労等の自立に向けた職親事業等による支援</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもりにかかる相談・支援件数：540件</li> <li>・就労等の自立に向け職親事業等による支援を受けた者：40人</li> </ul>	
	<p>高齢者等の見守り・生活支援を進めるため、ボランティア団体やNPO等が行う高齢者等の訪問見守り活動を支援するとともに、地域の様々な団体が連携・協働した「見守りネットワーク（絆ネット）」の構築を支援します。</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絆ネットワークの構築：3市町</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絆ネットワークの構築：12市町</li> </ul>	
	<p>身近な地域において、日常的に、悩みを抱えた方等に対する様々な支援等の役割を担う社会福祉協議会や、民生委員・児童委員等と連携強化を進めます。</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村社協との連携の下に、ボランティア団体やNPO法人等が実施する訪問見守りボランティア事業：25社協管内430事業</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村社協との連携の下に、ボランティア団体やNPO法人等が実施する訪問見守りボランティア事業：25社協管内414事業</li> </ul>	
	<p>大規模広域災害時等の危機事象における精神科医、臨床心理士等の専門家で構成する緊急チームの派遣や、被害者・被災者のネットワークづくりなど、被害者・被災者支援の取組を総合的に推進します。</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DPAT研修及びJDPAT先遣隊研修に職員が参加。</li> <li>・東日本大震災による福島県の被災者（京都府在住）に対し、福島県からの委託を受け、（一社）京都精神保健福祉協会が相談事業を実施。</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DPAT研修に職員が参加。</li> <li>・東日本大震災による福島県の被災者（京都府在住）に対し、福島県からの委託を受け、（一社）京都精神保健福祉協会が相談事業を実施。</li> </ul>	
<b>○様々な悩みを和らげる「居場所」づくりの推進</b>			
	<p>超宗派・超宗教的な立場から心のケアを実践する臨床宗教師を養成する大学と連携し、臨床宗教師が自死遺族のための傾聴活動を行う居場所づくりを行います。</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内数箇所で開催</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内4カ所で開催</li> </ul>	
○	<p>自殺対策に取り組む民間団体等の行う自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等の取組に対する支援を実施します。（再掲）</p>	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都いのちの電話などに対する活動助成など</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都いのちの電話の電話相談等</li> <li>・自死遺族のための分かち合いの会（こころのカフェきょうと）</li> <li>・自死遺児のつどい場（リヴオン）</li> <li>・自殺未遂者のための居場所（京都自死・自殺相談センター）</li> <li>・その他の居場所（ほっこりスペース無相堂運営委員会）</li> <li>・出前授業（京都南部の精神保健福祉をすすめる会かわせみ）</li> <li>・シンポジウムの開催（京都府臨床心理士会）</li> </ul>	
	<p>ひきこもりに悩む多くの人が支援情報に触れ、自立への希望や目標を育むことができるよう、インターネットを活用した居場所の提供やサポートができる新しいステージのひきこもり支援事業を展開します。</p>	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱ひきこもり支援センターの設置</li> <li>・ひきこもりの実態把握</li> <li>・ひきこもりにかかる相談・支援</li> <li>・就労等の自立に向けた職親事業等による支援</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもりにかかる相談・支援件数：540件</li> <li>・ひきこもり支援情報ポータルサイトのアクセス数：122,491件</li> <li>・就労等の自立に向け職親事業等による支援を受けた者：40人</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	フリースクールをはじめとする様々な関係機関と連携して、不登校や家庭の経済的な理由で教育機会が失われている子どもの居場所づくりを推進します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援（実施市町村数：6市町村）</li> </ul>	
	子どもの貧困対策を総合的に推進し、ひとり親家庭等経済的に困難な家庭の悩みや不安を持つ子どもが気軽に交流できる居場所をNPO、社会福祉法人、自治会等が地域の実情に応じて提供し、子どもの心の安定や学習意欲の向上を図ります。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて居場所を開設し、生活習慣及び学習等を支援（府内：16箇所で開催中）</li> <li>・夏休み等長期休暇中に、生活習慣及び学習等を支援</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて居場所を開設し、生活習慣及び学習等を支援（府内：15箇所、参加世帯数：181世帯）</li> <li>・夏休み等長期休暇中に、生活習慣及び学習等を支援（府内：6箇所、参加世帯数：95世帯）</li> </ul>	
	社会生活・就学等に不安や孤立感を抱える児童養護施設退所児童等に対し、施設と連携しながら相談・支援を行うとともに、気軽に相談できる居場所の設置や、希望する進路が選択できるよう、自立した社会生活に向けて支援します。	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <p>退所後の生活や就労に関する支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労定着支援事業</li> <li>・居場所運営事業</li> <li>・資金貸付事業</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <p>就労定着支援事業：児童福祉施設7箇所において研修を開催（23回）のほか、進路相談及び企業開拓を実施</p> <p>居場所運営事業：年間を通じて居場所を開設し、交流事業等を実施（交流事業：12回実施、参加者数：延べ135名、シンポジウムの開催（3月19日）参加者数：41名）</p> <p>資金貸付事業：貸付実績（10件）</p>	

### ③ 医療提供体制の整備

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	心の病気を持った方が、身体の病気を併発し救急対応が必要な場合に、一般救急病院と精神科病院が連携して、円滑に受入医療機関に搬送し、適切な治療が受けられる体制の整備を促進します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急隊からの一般科救急病院受入</li> <li>・一般科救急病院と精神科病院との連携</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急隊からの一般科救急病院受入（㊸受入件数 136件）</li> <li>・一般科救急病院と精神科病院との連携（㊸連携件数 6件）</li> </ul>	
	こころの健康の保持、増進等に取り組む民間団体等との連携により、精神科救急医療に関する電話相談、緊急に医療が必要な場合の基幹病院等への連絡調整等を実施します。	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科救急情報センターの運営を（一社）京都精神保健福祉協会に委託して実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科救急情報センターの運営を（一社）京都精神保健福祉協会に委託して実施（㊸相談件数 3,242件）</li> </ul>	
	二次医療圏域等におけるかかりつけ医と精神科医の連携に必要な手順等のシステム構築（G-Pネット）による医療連携を促進します。	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺未遂者等に関する医師、病院間の連携構築のため、症例検討会を検討</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急、一般科、精神科等の医療機関の連携体制整備のため、中丹G-Pネット連携推進会議を開催（日時：12月14日、場所：サンプラザ万助）</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	救急医療機関、市町村、保健所等の連携により、自殺未遂者に対する支援情報の提供及び相談支援等を実施します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急病院と精神科病院との連携を促進する精神科救急医療連携強化事業や警察、救急病院等と連携して未遂者を適切な支援機関につなぐ自殺未遂者支援事業等を府内5医療圏（山城北、山城南、南丹、中丹、丹後）で実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自殺未遂者包括支援事業実施のための研修会を開催（日時：2月2日、場所：丹後保健所）</li> </ul>	
○	かかりつけ医等がうつ病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるため、うつ病対応力向上を図る研修を実施します。（再掲）	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会の実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会（2回、計66名）</li> </ul>	
○	府立洛南病院に、精神医療から生活支援までワンストップで支援する「こころのケアセンター」を設置するとともに、病棟再編整備の取組を進め、民間病院では対応が困難な専門医療への対応強化を図ります。（再掲）	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センター機能強化（旧院長公舎改修、臨床心理士の採用）</li> <li>若年性認知症コーディネーターの配置</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「京都府こころのケアセンター」を開設（8月31日） 電話相談件数：158件</li> </ul>	

### (3)自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備

#### ① 連携体制の整備

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	○「京のいのち支え隊」のネットワークを活用した支援体制の整備・充実		
○	「京のいのち支え隊」による一斉街頭啓発、くらしとこころの総合相談会の実施及び学校における自殺予防教育の充実に取り組みます。（再掲）	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予防週間に一斉街頭啓発を実施</li> <li>くらしとこころの総合相談会を開催</li> <li>自殺予防教育の実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予防週間に一斉街頭啓発を実施（府内18箇所）</li> <li>くらしとこころの総合相談会を開催（2箇所）</li> <li>自殺予防教育の実施（小学校10校、中学校4校、高校1校）</li> </ul>	
	自殺ストップセンターと専門職団体等の連携による多重債務、法律、労務等の問題に対する専門相談支援の充実に取り組みます。	<p>【29実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>弁護士、司法書士、社会保険労務士による個別面接等による相談対応を行ういのちのサポートチームによる支援を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>弁護士、司法書士、社会保険労務士による個別面接等による相談対応を行ういのちのサポートチームによる支援を実施：3件、他機関連携等件数：87件</li> </ul>	
	児童虐待について、未然防止から早期発見・早期対応、再発防止まで一貫した取組を進めるとともに、家庭支援総合センターでの複雑困難事例への対応や家庭復帰支援を推進します。	<p>【29実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>府内全体で相談対応等を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待相談受理件数：1,502件</li> <li>虐待相談に対する一時保護件数：247件</li> </ul>	
	家庭支援総合センターを中心に、府域全体で、ドメスティック・バイオレンス被害者の一時保護や安全な生活を支援するためのサポーターの派遣等を実施するとともに、ドメスティック・バイオレンスの防止に向けた啓発を推進します。	<p>【29実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>府域内全体で相談対応等を実施</li> </ul> <p>【28実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DV相談件数：5,373件（うち、府配偶者暴力相談支援センター相談件数：2,717件）</li> <li>DVによる一時保護件数：77件</li> </ul>	



再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	○地域のネットワークの構築		
	保健所単位等の地域ごとに、関係機関・団体等との連携を促進し、地域の実情に応じた相談・支援ネットワークを構築します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携ネットワークのある地域：5医療圏</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携ネットワークのある地域：4医療圏（丹後、中丹、山城北、南丹）</li> <li>・いのちを繋ぐ連絡会開催（南丹保健所、回数1回、参加15名）</li> </ul>	
	市町村と保健所の更なる連携、市町村や自殺対策に取り組む民間団体等が行う自殺対策に対する支援等により地域の支援体制を強化します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策基本法の改正により義務付けられた市町村自殺対策実施状況・予定の策定を推進するための支援</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策事業補助金：20市町村、7団体</li> </ul>	
○	自殺対策に取り組む民間団体等の活動内容や運営ノウハウの情報共有、団体相互間の連携、人材養成等を図る支援人材交流会を開催します。（再掲）	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体支援人材交流会の開催（2回）</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体支援人材交流会の開催（2回／参加者数：29名）</li> </ul>	
	○様々な支援制度等との連携		
	生活困窮者自立支援制度、生活保護制度、雇用支援対策等の支援施策・制度との連携体制を構築します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な支援制度等との連携体制を構築</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な支援制度等との連携体制を構築</li> </ul>	

## ② 自殺発生の危機対応

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
	自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施します。	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施 相談件数：1,283件</li> </ul>	
	大学等への広報を強化し、LINEの無料通話機能を活用した自殺ストップセンターの無料電話相談の利用を促進します。	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE無料通話による電話相談の実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE無料通話の利用状況（相談件数：389件／登録者数：601人（H29.3月末現在））</li> </ul>	
○	自殺ストップセンターと専門職団体等の連携による多重債務、法律、労務等の問題に対する専門相談支援の充実に取り組みます。（再掲）	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士、司法書士、社会保険労務士による個別面接等による相談対応を行ういのちのサポートチームによる支援を実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士、司法書士、社会保険労務士による個別面接等による相談対応を行ういのちのサポートチームによる支援を実施：3件、他機関連携等件数：87件</li> </ul>	



再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	自死遺族が直面する法的な手続き等に対する支援人材を養成するなど、自殺ストップセンターの寄り添い支援機能を強化します。(再掲)	<b>【㊸実施状況】</b> ・自死遺族サポーターの養成(12人)、派遣  <b>【㊸実績】</b> ・自死遺族サポーターの養成(8人)	

### ③ 自殺未遂者に対する支援

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施します。(再掲)	<b>【㊸実施状況】</b> ・自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施  <b>【㊸実績】</b> ・自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施 相談件数：1,283件	
○	救急医療機関、市町村、保健所等の連携により、自殺未遂者に対する支援情報の提供及び相談支援等を実施します。(再掲)	<b>【㊸実施状況】</b> ・救急病院と精神科病院との連携を促進する精神科救急医療連携強化事業や警察、救急病院等と連携して未遂者を適切な支援機関につなぐ自殺未遂者支援事業等を府内5医療圏(山城北、山城南、南丹、中丹、丹後)で実施  <b>【㊸実績】</b> ・自殺未遂者包括支援事業実施のための研修会を開催(日時：2月2日、場所：丹後保健所)	
○	二次医療圏域等におけるかかりつけ医と精神科医の連携に必要な手順等のシステム構築(G-Pネット)による医療連携を促進します。(再掲)	<b>【㊸実施状況・予定】</b> ・自殺未遂者等に関する医師、病院間の連携構築のため、症例検討会を検討  <b>【㊸実績】</b> ・救急、一般科、精神科等の医療機関の連携体制整備のため、中丹G-Pネット連携推進会議を開催(日時：12月14日、場所：サンプラザ万助)	
○	心の病気を持った方が、身体の病気を併発し救急対応が必要な場合に、一般救急病院と精神科病院が連携して、円滑に受入医療機関に搬送し、適切な治療が受けられる体制の整備を促進します。(再掲)	<b>【㊸実施状況】</b> ・救急隊からの一般科救急病院受入 ・一般科救急病院と精神科病院との連携  <b>【㊸実績】</b> ・救急隊からの一般科救急病院受入(㊸受入件数 136件) ・一般科救急病院と精神科病院との連携(㊸連携件数 6件)	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	自殺対策に取り組む民間団体等の行う自殺遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等の取組に対する支援を実施します。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都いのちの電話などに対する活動助成など</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都いのちの電話の電話相談等</li> <li>・ 自殺遺族のための分かち合いの会 (こころのカフェきょうと)</li> <li>・ 自殺遺児のつどい場 (リヴオン)</li> <li>・ 自殺未遂者のための居場所 (京都自死・自殺相談センター)</li> <li>・ その他の居場所 (ほっこりスペース無相堂運営委員会)</li> <li>・ 出前授業(京都南部の精神保健福祉をすすめる会かわせみ)</li> <li>・ シンポジウムの開催 (京都府臨床心理士会)</li> </ul>	

#### ④ 自殺遺族等に対する支援

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施します。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺ストップセンターにおいて電話相談、面接、他機関連携の実施 相談件数：1,283件</li> </ul>	
○	救急医療機関、市町村、保健所等の連携により、自殺未遂者に対する支援情報の提供及び相談支援等を実施します。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救急病院と精神科病院との連携を促進する精神科救急医療連携強化事業や警察、救急病院等と連携して未遂者を適切な支援機関につなぐ自殺未遂者支援事業等を府内5医療圏(山城北、山城南、南丹、中丹、丹後)で実施</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺未遂者包括支援事業実施のための研修会を開催(日時：2月2日、場所：丹後保健所)</li> </ul>	
○	警察や医療機関等と連携し、社会的に孤立しがちな自殺遺族に対して必要な情報を届けるための仕組みづくりを推進します。	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺遺族サポーターの養成 1回、派遣</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺遺族サポーター養成研修会 1回 8人</li> </ul>	
○	自殺遺族が直面する法的な手続き等に対する支援人材を養成するなど、自殺ストップセンターの寄り添い支援機能を強化します。(再掲)	<p>【㊸実施状況・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺遺族サポーターの養成(12人)、派遣</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺遺族サポーターの養成(8人)</li> </ul>	
○	学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自殺遺児の支援のための研修を実施します。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自殺遺児の支援のための研修を実施 3月予定</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府臨床心理士会との連携により、スクールカウンセラー等を対象とする自殺遺児ケアのための研修を実施 日時 9月25日 参加者 121名</li> </ul>	
○	自殺対策に取り組む民間団体等と連携し、自殺遺族等の置かれた状況などへの理解促進を図ります。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャンドルナイト「ライフ in 灯(ライト) きょうと 2017」を実施 (9/8(金) 自殺遺族団体、京都市等との共催)</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャンドルナイト「ライフ in 灯(ライト) きょうと 2016」を実施 (9/9(金) 自殺遺族団体、京都市等との共催)</li> </ul>	

再掲	事 項	取 組 概 要	備 考
○	自殺対策に取り組む民間団体等の行う自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等の取組に対する支援を実施します。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都いのちの電話などに対する活動助成など</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都いのちの電話の電話相談等</li> <li>・ 自死遺族のための分かち合いの会（こころのカフェきょうと）</li> <li>・ 自死遺児のつどい場（リヴオン）</li> <li>・ 自殺未遂者のための居場所（京都自死・自殺相談センター）</li> <li>・ その他の居場所（ほっこりスペース無相堂運営委員会）</li> <li>・ 出前授業（京都南部の精神保健福祉をすすめる会かわせみ）</li> <li>・ シンポジウムの開催（京都府臨床心理士会）</li> </ul>	
○	超宗派・超宗教的な立場から心のケアを実践する臨床宗教師を養成する大学と連携し、臨床宗教師が自死遺族のための傾聴活動を行う居場所づくりを行います。(再掲)	<p>【㊸実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府内数箇所で開催(予定)</li> </ul> <p>【㊸実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府内4カ所で開催</li> </ul>	